

令和3年度通常総会

議案書

日時 令和4年11月13日（日）15：30～

場所 とういん市民活動支援センター

特定非営利活動法人
生ごみリサイクル思考の会

総会次第

1 開会の辞

2 理事長挨拶

3 議長選出

4 定足数確認

5 議事

1号議案 令和3年度事業報告

2号議案 令和3年度活動計算書報告

監査報告

3号議案 令和4年度事業計画（案）

4号議案 令和4年度活動予算（案）

6 閉会の辞

1号議案

令和3年度 事業報告 (令和3年10月1日～令和4年9月30日)

《事業に関する項目》

昨年に引き続き、東員町の「ごみ減量・堆肥化」の委託事業を継続した。事業は一般家庭を対象としたごみ減量堆肥化事業および給食センターの残渣処理を実施している。両事業とも大きな問題もなく実施できた。出来上がり堆肥は幼稚園・小学校・中学校に無償配布しているが、給食センター残渣処理相当分は配布できず、購入希望者に堆肥舎で販売を開始した。

当会の活動の主旨を理解してもらうため、エコクッキング等で普及啓蒙活動を計画したが、コロナ感染予防からできなかったことは残念であった。しかし市民活動支援センター主催のポスター展や広報といういで活動の周知を図った。また、三重県は国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）に沿って取り組む企業や団体を「三重県SDGs推進パートナー」として登録する制度を実施している。当会は、本年4月にその登録を受け、登録マークと登録証が授与された。



《会議に関する項目》

- ・令和3年11月14日 通常総会を開催
- ・理事会および作業員会議を毎月開催
安全・能率化のため、意思疎通を図った。
- ・役場との打ち合わせ
堆肥化事業、給食センターの残差処理をスムーズに実施するため、都度、打ち合わせをした。

《事業評価に関する項目》

☆生ごみ一次処理回収世帯数 320世帯

回収量 45.22ton (一般世帯分 21.22ton 給食センター分 24.0ton)

ごみ減量換算 140.7ton (一般世帯分 72.6ton 給食センター分 68.1ton)

CO2削減量 33.6ton

堆肥化量 76.2 m³

△堆肥化活動総延べ時間

2804時間

《その他の項目》

☆会員数 (9月30日現在) 個人会員81名、法人会員 6社・団体

2号議案（活動計算書）

令和3年度活動計算書
令和3年10月 1日～令和4年9月30日

(単位:円)

科 目	金 額
I 経常収益	
1 受取会費	159,600
2 受取寄付金	22,300
3 受取助成金	0
4 受託事業収益	3,116,324
5 事業収益	0
6 その他の収益	43,706
7 未収金	76,300
経常収益計	3,418,230
II 経常費用	
1 事業費	
(1) 人件費	2,490,430
有償ボランティア活動費	
活動費計	2,490,430
(2) その他経費	
原材料費	44,000
燃料費	112,968
公租公課	38,830
保険料	80,500
消耗品	90,940
修理・修繕費	31,758
雑費	9,797
備品費	15,180
減価償却費	0
その他経費計	423,973
事業費計	2,914,403
2 管理費	
(1) その他経費	
有償ボランティア活動費	50,400
通信・運搬費	40,447
公租公課	2,540
会議費	10,869
支払謝金	0
保険料	10,458
印刷費	2,750
消耗品	26,281
雑費	17,524
支払手数料	0
その他経費計	161,269
管理費計	161,269
経常費用計	
当期正味財産増減額	3,075,672
前期繰越正味財産額	342,558
次期繰越正味財産額	608,983
	951,541

注記1 重要な会計方針 「財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年11月20日
一部改正NPO法人会計基準協会)によっています。」

注記2 事業別収益の状況表 別表

注記3 固定資産増減の内訳 別表

注記4 使途等が制約された寄付等の内訳

2号議案一 1 (損益状況)

事業別損益の状況

令和3年10月 1日～令和4年9月30日

(単位:円)

科 目	生ごみ 堆肥化事業	給食センター 残渣堆肥化	普及・啓発	小計	合 計
					管理部門
I 経常収益					
受取会費				159,600	159,600
受取寄付金				22,300	22,300
受取助成金				0	0
受託事業収益	2,352,624	763,700		3,116,324	3,116,324
事業収益				0	0
その他の収益	43,000			43,000	43,706
未収金	0	76,300		76,300	76,300
経常収益計	2,395,624	840,000		3,235,624	182,606
II 経常費用					
1 事業費					
(1)人件費					
有償ボランティア活動費	2,117,230	373,200		2,490,430	50,400
(2)その他経費				0	0
原材料費	44,000			44,000	44,000
通信・運搬費				0	40,447
燃料費	77,861	35,107		112,968	112,968
公租公課	38,830			38,830	2,540
会議費				0	10,869
保険料	40,130	40,370		80,500	10,458
印刷費				0	2,750
消耗品	45,010	45,930		90,940	26,281
修理・修繕費	31,758			31,758	31,758
雑費	5477	4,320		9,797	17,524
支払手数料				0	0
備品費	15,180			15,180	15,180
減価償却費	0			0	0
経常費用計	2,415,476	498,927	0	2,914,403	161,269
当期正味財産増減額	▲ 19,852	341,073	0	321,221	21,337
					342,558

注記3 固定資産	内 容	取得年月日	取得価格	期首簿価	償却・除却額	次年度簿価
	車両運搬具	H30.7.30	944,180	1	0	1
	車両運搬具	H18.4.29	694,348	1	0	1
	車両運搬具	H18.4.1	630,000	1	0	1

注記4 使途等が制約された寄付等の内訳

	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
R3.R4給食センター残渣堆肥化 委託費	0	840,000	490,847	341,153	
R3東員町生ごみたい肥化事業 委託費	0	2,352,825	2,415,476	▲19,852	

2号議案一2 (財産目録)

令和3年度特定非営利活動に係る財産目録

令和4年9月30日現在

特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会

科 目・摘 要	金 額 (円)
I 資産の部	
1 流動資産	
現金	37,820
普通預金　(中京銀行西桑名支店)	837,418
未収金	76,300
 流動資産計	951,538
2 固定資産	
車両運搬具(軽トラ)	1
車両運搬具(軽トラ)	1
車両運搬具(ミニローダー)	1
 固定資産合計	3
 資産合計(A)	951,541
II 負債の部	
1 流動負債	
決算修正額	
 流動負債合計	0
 固定負債	
 負債合計(B)	0
III 正味財産の部	
前期正味財産額(D)	608,983
当期正味財産増減額(E)=(A)-(B)-(D)	342,558
 正味財産合計(C)=(D)+(E)	951,541

2号議案一3（貸借対照表）

令和3年度特定非営利活動に係る貸借対照表

令和4年9月30日現在

特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会

科 目・摘 要	金 額 (円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	37,820	
普通預金　（中京銀行西桑名支店）	837,418	
未収金	76,300	
流動資産計	951,538	
2 固定資産		
車両運搬具(軽トラ)	1	
車両運搬具(軽トラ)	1	
車両運搬具(ミニローダー)	1	
固定資産合計	3	
資産合計(A)		951,541
II 負債の部		
1 流動負債		
決算修正額		
流動負債合計	0	
固定負債		
負債合計(B)		0
III 正味財産の部		
前期正味財産額(D)	608,983	
当期正味財産増減額(E)=(A)-(B)-(D)	342,558	
次期繰越正味財(C)=(D)+(E)	951,541	
負債及び正味財産合計(B)+(C)		951,541

監査報告

令和3年度会計監査報告

「特定非営利活動法人 生ごみリサイク思考の会」の令和3年度収支状況に関する会計帳簿類等10月13日に東員町市民活動センターにおいて詳細に監査したところ、下記の通り適正であると認め、ここにご報告いたします。

記

当期実質収支の計算

前期繰越金(A)	608,983
当期収入金額(B)	3,418,230
当期支出金額(C)	3,075,672
当期正味財産増加額(D)=(B)-(C)	342,558
次期繰越金(E)=(A)+(D)	951,541

当期財産目録

1 現金	37,820
2 預金	837,418
現金預金計(I)	875,238
3 その他の資産・負債	
固定資産(F)	3
未収金(G)	76,300
その他の資産合計(J)=(F)+(G)-(H)	76,303
次期繰越金(I)+(J)	951,541

上記の通り相違ありません。

令和4年10月13日

監事 工田 伸

3号議案

令和4年度 事業計画（案） (令和4年10月1日～令和5年9月30日)

当法人は、生ごみのたい肥化を中心にごみ減量の普及啓発活動を行っており、本町のごみ減量施策の一部を協働事業として取り組んでいる。

現在、堆肥化処理に参加する世帯は320世帯ですが、東員町の世帯数を9,000とすると、約3.5%程度です。今年度もごみ減量化を推進するため、講習会等の普及・啓発活動を行い町民の理解を得て、参加世帯数の増加を図っていきます。

記

堆肥化事業

作業スタッフの高齢化が進んでおり、持続可能な活動とするために労働環境改善が求められる。軽トラックでの運搬や堆肥舎作業を安全と環境改善に注力し、更なる堆肥化の効率化を進める。

普及啓発事業

堆肥化事業と並行して、ごみ減量の啓発活動を行う。

労働環境改善

作業負担の軽減化、作業環境等の改善に努める。

活動日

毎週水曜日

不定期に床材作製作業やもみ殻・枯葉などの堆肥化資材の調達作業を行う

会議

上記事業推進のため、隨時に役員会や作業スタッフ会議を行う。又、必要に応じて行政との連絡会議を行う。

以上

4号議案

令和4年度特定非営利活動に係る活動予算（案）

令和4年10月1日～令和5年9月30日

特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会

単位：円

項目	予算額		備考
I 収入の部			
会費収入			
正会員	97,200		個人会員 81名
法人会員	60,000	157,200	法人会員 6社
受託事業収入			
生ごみ堆肥化事業	2,750,520		
給食センター残渣処理事業	840,000	3,590,520	
雑収入	40,000	40,000	利息、堆肥販売等
収入合計(A)		3,787,720	
II 支出の部			
事業費			
(1) 生ごみ堆肥化事業			
(1) - 1 生ごみ堆肥化受託事業			
ボランティア活動費	2,300,000		
直接経費	300,000		
(2) 給食センター残渣処理受託事業			
ボランティア活動費	600,000		
直接経費	200,000	3,400,000	
(3) 普及啓発事業			
(2) - 1 普及啓発事業			
ボランティア活動費	40,000		
直接経費	10,000	50,000	講演会ポスター、チラシ等
事業費合計		3,450,000	
管理費			
ボランティア活動費	90,000		
謝金	30,000		税理士謝金等
一般管理費	200,000		事務経費、保険料、公租公課
予備費	17,720	337,720	
支出合計 (C)		3,787,720	
III 収支差額 (D)		0	
前期繰越金 (E)		948,021	
期末繰越金額予想E-D		948,021	